

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
平成12年2月7日 第45報
水質科

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	20		
(黄鞭) <i>Pseudokephyrion pseudospirale</i>	10		
(黄鞭) <i>Chromulina sp.</i>	10		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	10		
(黄鞭) <i>Pseudopedinella sp.</i>	20		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	1200		
(珪) <i>Stephanodiscus sp.</i>	20		
(珪) <i>Skeletonema potamos</i>	20		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	100		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	27		
(珪) <i>Synedra sp.</i>	10		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	70		
(珪) <i>Nitzschia sp.</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	20		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	220		
(み) <i>Trachelomonas oblonga</i>	10		
(緑) <i>Golenkinia radiata</i>	50		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum</i>	2		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	70	3.8	3.1
(珪) 珪藻綱	1467	79.8	71.5
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	240	13.1	11.7
(み) みどり虫藻綱	10	0.5	0.2
(緑) 緑藻綱	52	2.8	13.6
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	1839	総体積	6.11E+05
種類数	18	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	460

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
繊毛虫類 <i>Tintinnopsis cratera</i>	200

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物プランクトン第1優占種



Cyclotella glomerata
(ヒメマルケイソウ)
珪藻綱

殻面は円形でその直径は4~10 μm と小さい。多数が鎖状に結合して群体を形成している。

動物プランクトン第1優占種



Polyarthra vulgaris
(ハネウデワムシ)
輪虫類

体は四角く、横に鳥の羽状の付属物が4ヶ所付いている。前部に2本の触角がある。

コメント:

植物プランクトンは、先週に引き続きヒメマルケイソウが第1優占種となった。本種はカスミマルケイソウとよく似ているが、放射状に並んだ点紋列が中心部まで伸びていないことや殻縁に刺がないことから判別できる。本属は小型であり、大増殖すると除去が難しく、ろ過地から漏れ出すこともある。動物プランクトンは引き続きハネウデワムシが多く計数された。